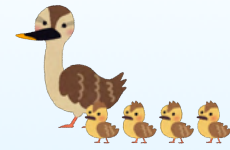


《篠原地区老人クラブ》

篠原地区には8つ単位老人クラブがあり、それぞれが区・地区・クラブの行事を開催しています。老人クラブは「友愛・奉仕・健康」をもとに活動しています。月一回の会長会では各クラブの活動状況の報告や活発な意見交換を行い、次の活動に繋げています。年二回の親睦旅行やスポーツ大会を通して、高齢者の第二の人生の生きがい発見していただければと考えて活動しています。

この写真は、今年2月に篠原地区社会福祉協議会の助成を受けて開催した《仲手原ことぶき会》のバス旅行の際に、館山観光いちご狩りセンター前で撮影しました。



《しのはらンド》

主任児童委員

主任児童委員は、月1回菊名池公園広場で未就園児とその保護者を対象に、パラバルーンやミニ運動会、プール遊び、シャボン玉、簡単な工作、紙芝居など季節に応じた遊びをしています。また、篠原地区センターでヨガ教室やリトミックなど講師を呼んでサロンを開催しています。

親子の居場所としての一端を担いながら、港北保育園の先生やケアプラザ職員とともに13名のボランティアスタッフがいっしょに楽しんで活動しています。



篠原の伝説～菊名池とダイダラ坊伝説

この男、どこから来たのか分からないが、村人のため懸命に力仕事をしてくれた。ある時、大雨が降りつづきあたり一面水、大洪水になり作物も獲れず飢餓状態になってしまった。そこでこの大男、夜を日について働き川や堤を造ってくれようやく水も引いてきた。そんなある時めかるみに足を取られ大きな地響きをたてて尻もちをついてしまった。なんとそこに水が溜まったのが菊名池、そして、なんとか起き上がりうとしてついた手の指の間に盛り上がりできたのが富士塚から篠原東、仲手原、篠原台町にかけての谷戸地形です。（篠原東に住んでいた押尾寅松さんから聞きました）

活動紹介シリーズ 第2回 《保健活動推進員》

保健活動推進員は自治会長などからの推薦により、市長からの委嘱を受けた地域における市民の健康づくりの推進役です。健康づくりを通して住民同士が支え合い安心して暮らせ、いきいきとした活力ある地域になることをめざしています。篠原地区では10自治会から51名の委員が活動中です。

～ 各機関と協力しています ～

区健康づくり事業、社会福祉協議会、連合自治会、各自治会、篠原地域ケアプラザ、その他関係機関団体

健康づくり体操

運動講師の指導の下、篠原地域ケアプラザをお借りして、今年度は6回開催予定。心も体もリフレッシュ！



開催については各自治会の掲示板でお知らせいたします！見てね

健康チェック会

地区のイベント会場をお借りして開催。自分の体の状態を知ろう！

ウォーキング会

7・8月を除き毎月開催。今年で25年目を迎え180回を超えました。歩いた後の“反省会”も楽しみです！



編集後記

第2号は各団体の活動報告をたくさん載せることができました。ぜひ皆さんも地域の掲示板や回覧板を見てイベントやボランティア活動に参加してみてください。次号も乞うご期待！

発行 篠原地区社会福祉協議会 編集委員 斉藤 西山 安藤 山口 山水 森田T 森田H 高井(ケアプラザ)



しのはら vol.2 篠原地区社会福祉協議会広報紙



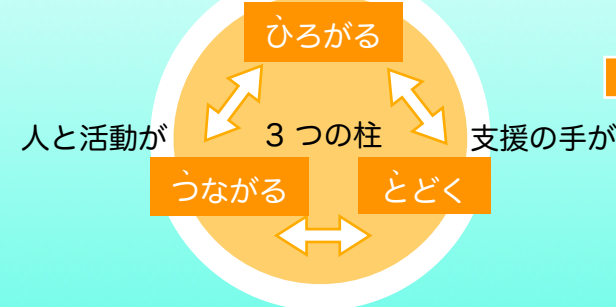
《地区社会福祉協議会とは？》

地域住民により「自分たちの地域は自分たちで良くしていこう」という気持ちで組織された任意の団体です。行政などと《地域福祉保健計画》を立てて誰もが安心して健やかに暮らせるまちをめざします。

第4期港北区《地域福祉保健計画》
令和3(2021)年度～令和7(2025)年度

ひっとプラン港北 を元に

理解と参加が

わたしたちが目指すまち
安全で安心して暮らせるまちひとりひとりが つくる 篠原
子どもも大人も いきいき 篠原
みんなで 声をかけあう 篠原

篠原地域ケアプラザで開催

《福祉講座》 令和5年2月18日(土)

『だれもが安心して暮らせる地域とは』

講師 (一社)よつば・障害者グループホームよつば
代表理事 大原 日恵 氏

地域活動ホームや障害者グループホームの立ち上げに関わられた大原さんに障害の有無に関係なく全ての方が地域でよりよく暮らすためのヒントをお話いただきました。



《ひっとプラン「わがまち篠原」報告会》

令和5年3月18日(土)

篠原地区のボランティア団体の代表で総勢32名が4グループに分かれ、意見交換を行いました。

沢山の意見が飛び交い大変な盛り上がりとなり、それぞれの活動へのアイデアを持ち帰りました。



《第49回定期総会》 令和5年5月27日(土)

篠原地区会館で開催

第49回定期総会を篠原地区会館で開催いたしました。会員72名中、出席者53名／委任状17名で総会は成立し、全ての議案が賛成多数で承認されました。港北区役所はじめ関係機関の多くのご来賓の皆様にご挨拶いただきました。例年の室内会場での開催に戻り、会員の皆様と直接意見交換等、顔の見える地域のつながりをあらためて確認することができました。



総会資料をホームページに掲載しました

港北区社会福祉協議会（篠原地区社会福祉協議会）

<https://www.kouhoku-shakyo.jp/chiku/#map08>

QRコードはこちらです→

広報『しのはら』もこちらに掲載しています



令和6年は篠原地区社会福祉協議会創設50周年です

3年ぶりに《親子スキー教室》を開催！

2月17日(金)～19日(日) スポーツ推進委員

小学生23名、中学生2名、大人23名が参加

2月17日20時、大型バスとワゴン車で白樺湖ロイヤルヒルスキー場へ向けて出発しました。

18日は丸1日レッスン！初スキーで怖くて泣き言を言いながら、なかなか滑る事ができない子も真剣に取り組む、リフトに乗りなだらかな斜面を滑り降り、かなりの距離を滑っている姿には感動を覚えました。

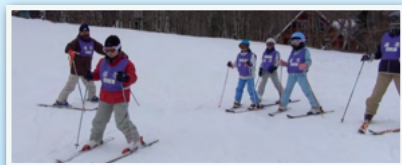
3日目はスキー場が雨！

そんな悪条件の中、検定試験に挑みます。

みんながんばった成果を

出してそれぞれの級を取得しました。

月曜日からいつものように学校に行く子供たちがちょっとだけたくましくなっているような気がします。



ミニディサービス

《なごみ会》コーポラス・グリーンコーポ
～春のバス旅行～

3年に及ぶコロナ禍で足止めされていたバス旅行がようやく開催できました。恒例の早春房総の旅です。

気になるお天気は前日の雨の心配をよそに晴れるを信じていざ出発！海ほたるに着いた頃に一転陽が差して来ました。木更津に入ると路肩の満開の桜並木が私達を迎えてくれました。まずはお目当ての粕谷農園で菜花摘みを楽しみ、お昼は館山名物漁師料理に舌鼓を打ちました。最後には三芳村の道の駅で採れたての農産物やお花を買込み、楽しいバス旅行の一日でした。



篠原地区周辺の地形とおもな見どころ

しのはらの公園や史跡・名勝を探してみよう！



① 篠原八幡神社

鎌倉時代の創建で祭神は応神天皇。鳥居が本殿の東に位置し、冬至の日には朝日が鳥居を通して拝殿の鏡に当たる。御神木として崇められてきた雌雄の赤檜が夫婦円満・縁結びの木として親しまれている



② 岸根杉山神社

室町時代の創建祭神は五十猛命杉山神社は鶴見川流域に多くある。



③ 正覚院

東林寺2世が安土桃山時代に創建。横濱七福神の『大黒天』にあたる。



④ 長福寺

安土桃山時代創建。真言宗で篠原城の金子氏の氏寺。



⑤ 観音寺

真言宗智山派、八幡山と号す創建未詳だが篠原八幡神社と別当あり。権大僧都祐覚の(天正10年1582年寂)開山玉川八十八ヶ所霊場82番東国八十八ヶ所霊場24番



⑥ 東林寺

鎌倉時代創建の曹洞宗の寺。本尊は十一面観音菩薩像であるが、その腹籠の観音像は行基の作と伝えられる。



⑦ 慈雲寺

創建未詳の日蓮宗の寺。明治元年神奈川町の大火で罹災し大正14年に当地へ移転

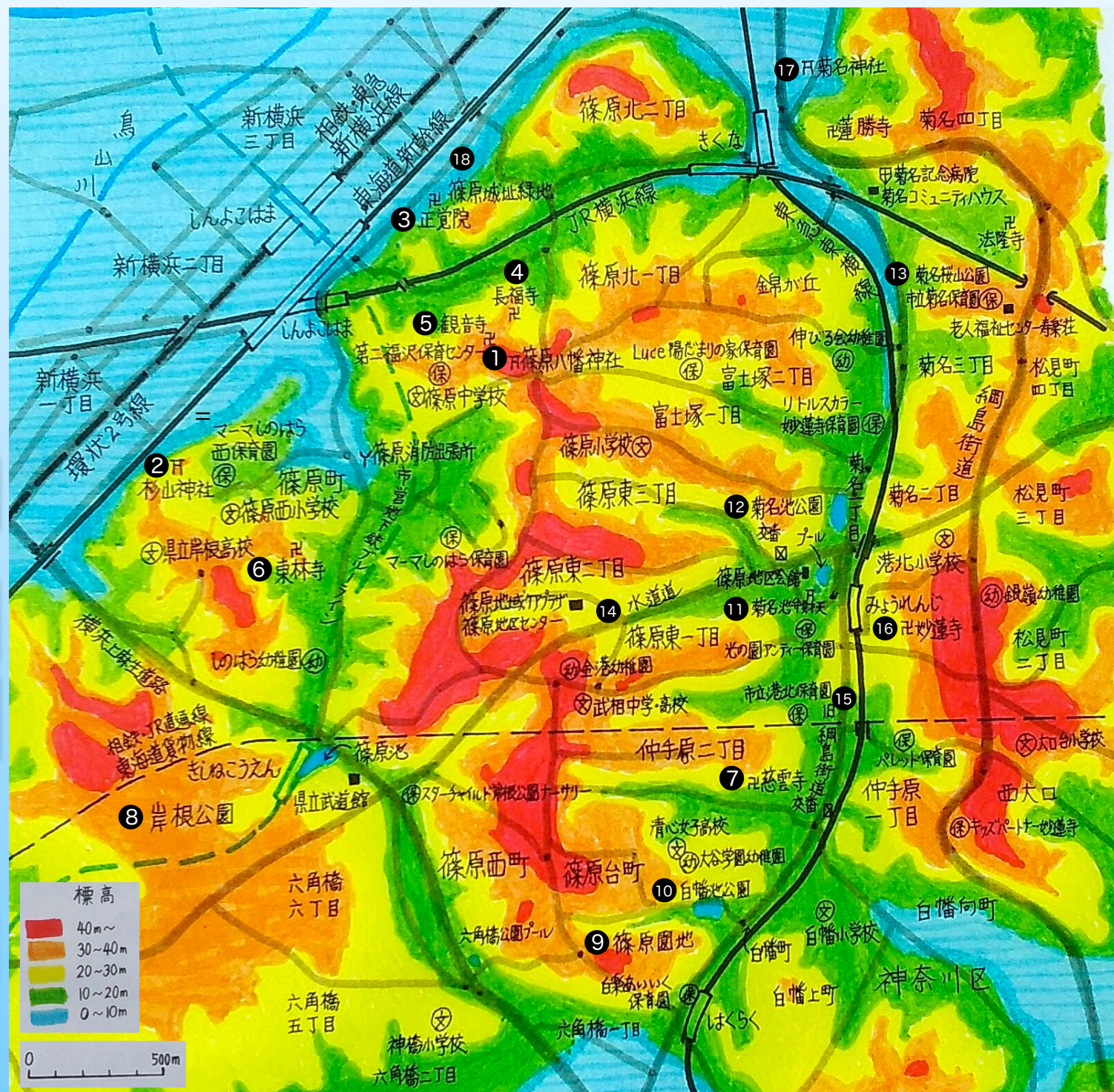
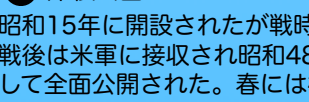


⑧ 岸根公園



⑨ 篠原園地

旧県知事公舎の敷地の一部を県横浜川崎治水事務所が管理する、四季折々の自然に恵まれた場所。跡地はすでにマンションになり、青少年協会も売却され戸建て住宅が立ち並ぶ。やがて園地が売却され緑の公園が無くなる可能性となり、地域住民により県に対し公園を残すための請願書と署名が提出された。篠原園地愛護会が発足し園地の清掃、除草など園地の美化に務めており、「紙ヒコーキを飛ばそう!」「森の音楽会」など多くのイベントで賑わっている。



⑩ 白幡池公園

入江川の支流足洗川の源流。水生植物や昆虫、魚などが良く保護されており、釣った魚は必ず返すように定められている。

⑪ 菊名池弁財天

横濱七福神の一つ。弁財天はインドの女神で豊穡や蓄財、音楽の神様。この弁財天は琵琶ではなく右手に剣、左手に玉を持った立像である。



⑫ 菊名池公園

平安の昔から灌漑用の池だった。昭和32年に公園として開園、のち下水道整備として池を少し残して埋め立てられプールになった。ダイダラ坊が尻もちをついてできた窪地であるという巨人伝説がある。



ダイダラ坊伝説→最終ページを読んでみよう

⑬ 篠原城址緑地

創建年代不明。太田道灌が小机城を攻めた文明10(1478)年には小机城の支城としてあったと伝わる。別名金子城とも言われ城主は小机衆の篠原代官金子出雲と思われる。

⑭ 菊名神社

平安初期創建の阿府神社をはじめ5社が村社として信仰を集めていた。昭和10年に現在地にあった杉山神社に合祀され菊名神社となった。手水鉢を支えている鬼の石像“がまんさま”は一見の価値あり。



⑮ 妙蓮寺

日蓮宗の寺。室町時代に神奈川区神明町に妙仙寺として開山。明治41年横浜鉄道(現横浜線)の開通に伴い、現在地にあった蓮光寺を移転先とし、新たに「妙」と「蓮」の字を取って妙蓮寺とした。大正15年東京横浜電鉄(現東横線)の開通にあたり境内敷地を寄付し駅を作った。本堂裏手には菊池(くくち)の滝と呼ばれる落差4mの滝がある。



⑯ 旧綱島街道

稲毛道と呼ばれ東海道の神奈川宿から白幡村、篠原村を通り矢倉沢往還(大山街道)の溝の口(稲毛嶺)に至る道。

⑰ 水道道

地下に西谷浄水場から鶴見配水池までの水道送水管が通っている。

⑱ 菊名桜山公園/カーボン山

第一カーボンという会社の所有地だった。マンション会社に売却されるも、地元の反対で平成17年に市が買い取り平成22年に公園として開園した八重桜の名所。春夏秋冬さまざまなイベントが行われ、地域住民の憩い場となっている

